

科目区分	クラスター共通基礎科目		
授業科目名	基礎医学技術実習「セカンドメッセンジャー測定の実際」		
担当者名	安田 大恭	配当年次	1, 2年次
単位数	1単位		
授業形態	実験実習	実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の概要:

レセプターにリガンド(アゴニスト)が結合すると細胞内情報伝達系が活性化するが、このプロセスで細胞内で増減する低分子代謝産物あるいはイオンのことをセカンドメッセンジャーと呼ぶ。本実習では、代表的なセカンドメッセンジャーであるサイクリックAMP(cAMP)とカルシウムイオンの測定技術を習得する。

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	サイクリックAMP (cAMP) の測定	安田 大恭	生体防御学 〔講座実習室〕
2			
3			
4			
5			
6	細胞内カルシウムイオンの測定	安田 大恭	
7			
8			
9			
10			

成績の評価方法・基準

実習室での実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名, メールアドレス等)

安田 大恭, dyasuda@gipc.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報：社会人大学院生など勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。

教科書・参考文献：必要に応じて資料を配付する。または、文献を指定する。

自学自習時間における学習内容：到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。